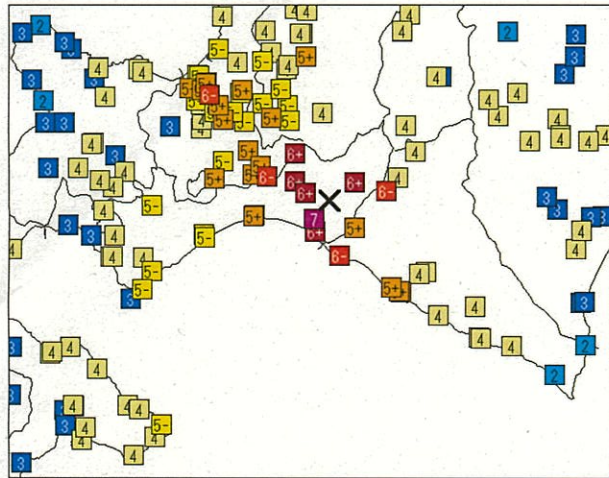


「平成30年北海道胆振東部地震」について(9月20日08時00分時点)

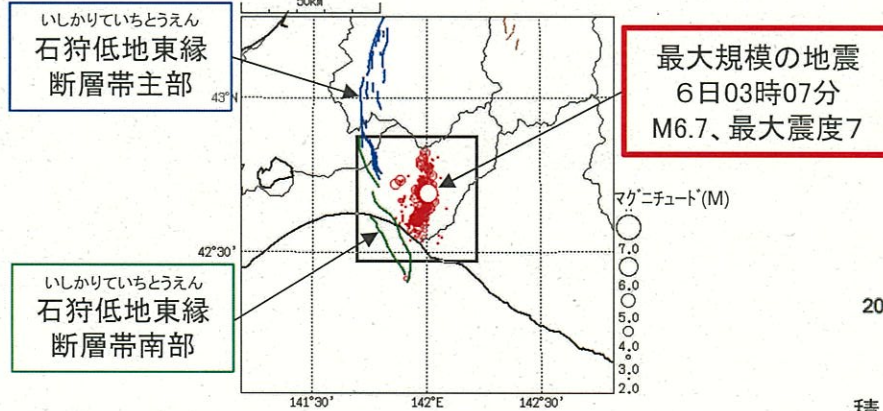
- 9月6日3時7分に北海道胆振地方中東部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し、北海道厚真町(あつまちょう)で震度7、安平町(あびらちょう)、むかわ町で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけての広い範囲で震度6弱～1を観測。
- 9月20日8時現在、震度1以上を観測した地震が261回(最大震度7: 1回、5弱: 1回、4: 15回、3: 29回、2: 74回、1: 141回)発生。
- 地震の発生数は緩やかに減少しているが、地震活動は依然として活発。今後(9月13日から)1週間程度、最大震度5弱程度以上の地震に注意が必要。揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがあり、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意が必要。

■ 震度分布



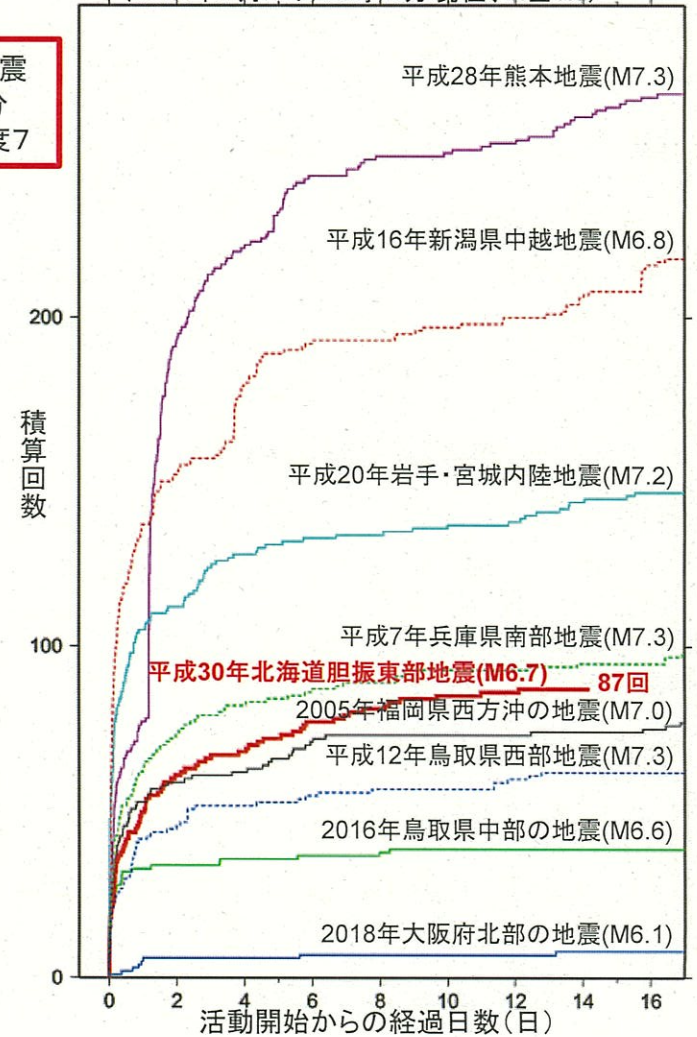
■ 震央分布図

(2018年9月6日00時00分～9月20日07時30分、M \geq 2.0、深さ0～60km)



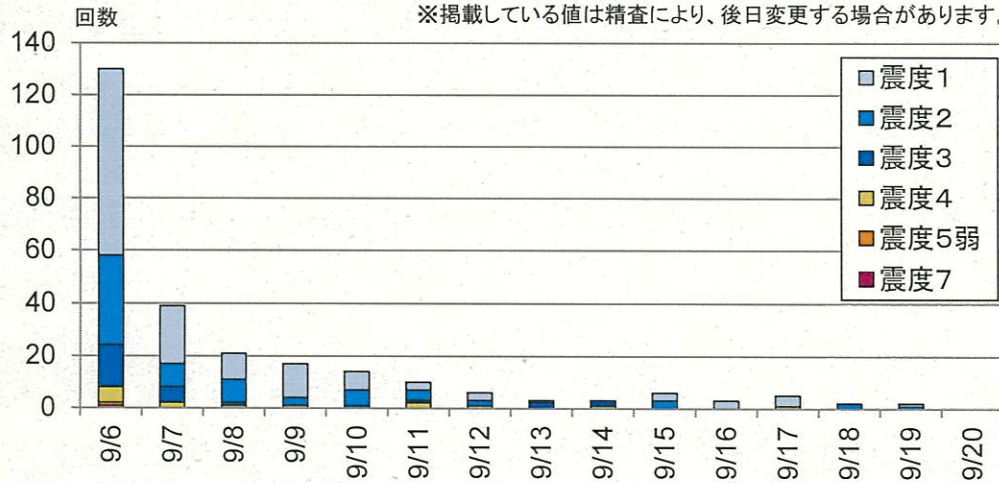
■ 内陸及び沿岸で発生した主な地震の地震回数比較

(2018年9月20日07時30分現在、M \geq 3.5)



■ 震度1以上の地震回数(2018年9月6日03時～20日08時)

※掲載している値は精査により、後日変更する場合があります。



震度	回数
7	1
6強	0
6弱	0
5強	0
5弱	1
4	15
3	29
2	74
1	141
合計	261

※入電していなかった地点の震度データを手入する等により、震度1以上を観測した地震回数について精査(9月6日06時11分の地震(M5.4)の最大震度が4から5弱に変更(9/13)等)